

多細胞システムの理解に基づく 病態解明

Decoding Disease Pathologies Through Multicellular System Dynamics

山本 雄介 先生

Dr. Yusuke Yamamoto

国立がん研究センター研究所
情報病態学ユニット 独立ユニット長

Lab. Head, Lab. Integrative Oncology,
National Cancer Center Research Institute



1細胞RNA-seqや空間トランスクリプトーム解析の飛躍的な技術革新により、1細胞ごとの遺伝子発現を明らかにするだけでなく、正常・疾患組織内における新規の細胞種の同定も可能になった。疾患の病態解明に寄与することで、新規の治療標的となる細胞集団や分子の探索に大きく貢献している技術である。我々の研究室ではこれらの技術を用いることで、細胞集団に含まれる少数性の細胞の機能解析や、炎症疾患や発がんの初期過程における組織微小環境の解析ならびに治療モデルの構築を試みている (Cell Rep 2024, Cancer Res 2022, Cancer Res 2019 etc.)。さらに、細胞間相互作用において重要な役割に担う細胞外小胞エクソソームに焦点を当てた疾患研究も実施している。

本セミナーでは、多細胞システム異常が引き起こす代謝疾患への応用例についても紹介したい。

2025年2月7日 金曜日 16:00 - 17:00
生体調節研究所 1階 会議室

Friday, February 7th, 16:00 - 17:00
IMCR Gunma Univ. 1F Conference Room

事前予約は不要です。
直接会場へお越しください。

連絡先：代謝システム制御分野 服部 奈緒子
naoko.hattori@gunma-u.ac.jp, 内線 8856